

平成21年度 千葉大学看護学部 同窓会企画

「高齢者の健康増進 ～QOL-Promotion～」

平成14年3月に千葉大学看護学部を定年退官なされた



幻の最終講義でおなじみの

野尻雅美先生

を講師にお招きします。

千葉大学を定年退官した後、桜美林大学大学院老年学教授を定年退任し、現在は介護老人保健施設ヴィラフォーレスタ（森の家）の施設長を務めながら、QOL Promotion を実践しています。

桜美林大学大学院に移ってからの研究テーマは高齢者の健康論となりました。WHO の健康の定義は、これまでの3次元に Spirituality の次元を加えることになりそうで、そうなるにより複雑になり解釈がますます難解となります。そこで私は「健康とは QOL なり」と独断と偏見で定義しました。その結果から、QOL なる抽象概念を視覚化することができ、QOL の共通概念化も可能になったと思います。桜美林の院生との共同研究にて明らかになった健康な人の Spirituality についても、QOL と関連づけてお話したいと思います。

高齢者の Health Promotion に限界があることより、高齢者には QOL Promotion を推進するしかないと考えています。

この度、元学生・元院生方に再びこの高齢者の主張を聞いていただけそうで、
本当に楽しみです。

by 野尻雅美先生

日時：平成21年6月20日(土)

13:00～14:00 講演 / 14:10～15:00 懇談

会場：千葉大学看護学部

(場所は当日掲示予定)

急激な高齢化社会の進行により、臨床現場で働く同窓生のみなさんが、高齢者と接する機会は増加しています。あるいはご自身のご両親の介護をされている同窓生もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回の企画が、高齢者にとっての健康とは何なのかを考え直すよい機会になることを願いつつ、

皆様のご来場を、お待ちしております。(企画委員一同)

